

共家事・共育児セミナー事業【新潟県新発田市】

総事業費	119 千円
交付金額	55 千円

地域の実情と課題

○年齢階級別労働力率(M字カーブ)は、全国平均に比べて底の落ち込みは少ないものの、30～34歳を底とする緩やかなM字カーブを描いており、妊娠や出産等を機にいったん離職し、育児などがひと段落してから再び働きだす女性が多い傾向が続いている。

事業の特徴

○女性の就業に関する男性の家事育児参画において、役割分担について考えるセミナーを開催し、講義と並行しながらワークシートの作成等をして、夫婦で理想の暮らしを実現するために話し合いや他の夫婦との意見交換を行う。

事業の効果

○夫婦がお互いの今や将来について考える場を提供してもらうことで、参加者がそれぞれの今の夫婦の状況を見つめ直し、これからの夫婦の状況を考えることができた。他の夫婦の意見や考えを聞くことも勉強になった。

○参加者全員がセミナーの内容について参考になったというアンケート結果でした。

【事業KPI】参加者満足度 70%→100%

目的・目標

○出産・子育てを機にいったん離職する女性が多い現状や女性の管理職比率が低い現状を踏まえ、結婚・出産後の男性の家事育児参画や夫婦の役割分担を考えるセミナーを開催し、男女共同参画の意識を啓発することで女性が働き続けやすい環境づくりや女性活躍の推進につなげる。

【事業目標】事業の参加者数 10組20人 → 5組11人

【事業KPI】参加者満足度 70%→100%

参加人数は少なかったが、参加者全員が今後、このようなセミナーがあれば参加したいというアンケート結果でした。

連携団体

ハローワーク新発田、新発田商工会議所、豊浦商工会、紫雲寺商工会、加治川商工会、新発田市男女共同参画推進団体懇談会、新発田市・胎内市・聖籠町定住自立圏連携協定市町

今後の課題

○働く場における女性活躍推進やワーク・ライフ・バランスの促進を図るため、企業や事業所の従業者等に意識啓発へのセミナーの開催や研修を継続して行うことが必要である。

○関係団体と連携しながら、参加者が参加しやすい内容や実施方法を検討し、事業の周知方法なども見直しをする。

共家事・共育児セミナーの開催

新発田市及び近隣在住の夫婦を対象に結婚・出産後もパートナーと協力し、家事や育児の型にはまった「役割分担」ではなくそれぞれのかたちにあった方法を夫婦で一緒にみつけるために実施した。

【日時】 令和4年10月30日(日) 午前10時から12時

【会場】 イクネスしばた1階 多目的室1

【対象】 新発田市及び近隣在住の夫婦(婚姻前のカップルも可)

【内容】 結婚・出産後も夫婦で協力し、お互い尊重し合える役割分担をワークを通してパートナーと一緒に考えるセミナーを実施する。講義と並行しながらワークシートの作成や他の参加者の意見を聞く。

【セミナータイトル】「夫婦で話して、シェアしてHAPPYに！」

・講師 (株)WLB 代表取締役 田中亮祐さん

【参加者】 5組11人

【参加者の感想】

・夫婦での話し合いがなかなかもてなかったが、今回のセミナーをきっかけに今後について話し合うことができた。

・夫婦・家族の幸せとは何かについて言葉にして考える良い機会となった。参加者、講師との話の中で今後のヒントとなることをたくさん得ることができた。

